

## いよいよ日本デイケア学会の秋

日本デイケア学会 第22回年次大会 大会長 稲庭 千弥子  
医療法人久幸会・社会福祉法人友遊会理事長

あっち向いてこっち向いて・・・、慣れない仕事を引き受けて・・・すでに息切れ疲れが出ています。愚痴を言う暇があったら、哀れと思って講師を引き受けてくださったり座長を引き受けてくださった皆様に感謝を申し上げなければ・・・です。

今回のデイケア学会では大きく二つのテーマを出しました。

- 1、高齢者向けデイケア、認知症対応デイケアを30年超えてやってみたらこうなりました。
- 2、精神科デイケアでも心身を診る・観る・見る必要がある。

包括ケアは地域包括ケアという意味のほかに、心身を総合的に治療ケアしていく意味、対象者の一生に包括的に関わるケアがあると考えています。地域の中でのデイケアの役割はたくさんのケア専門機関の橋渡し役です。主治医として関わった当事者たちは35年を越える関係の中で、お互いが学んだこと身についたスキルがあります。その一生にお互い関わり人生を歩んできました。若き日の病状が不安定な時期の関係、お互いが成長し生き方が見えてきた時期、精神疾患だけではなく身体疾患や家族・配偶者・周囲との関係を一緒に考える中で、見えてきたものがあるようです。おそらく会員の皆さんも同様に感じてもらっしやるのではと想像しています。

結局、必要なものに向かっていったら、24時間365日の環境や病状を一緒に考え対応するようになっていき

ました。精神科デイケアでも精神症状は表面に出ているごく一部です。なぜ、この状態になっているかを紐解いていかなければなりません。

宅老所をボランティアでやってスタートして35年。認知症デイケアを全国で初めてスタートして30年。家族会活動に向かったり、合併症と認知症状や問題行動への対応から精神科以外の老年科・リハビリテーション科にも向かう日々。認知症が徐々に進行していく本人と自宅で見守る家族と・・・、看取りを含めその環境や施策を一緒に考えた日々。結局高齢者デイケアには包括的に関わってもらうためにたくさんの専門職スタッフが集まりました。

精神科のデイケアも同じです。35年超えて付き合っているメンバーもいます。途中いろいろ相談に乗って関わっていく間に、心身の健康を24時間365日包括的に見守り共に生活するしかないと考えています。若いメンバーは先輩たちの姿を見ながら自身の歩く姿をイメージしているようです。また、24時間365日関わるスタッフは専門職プラスアルファの関係になっています。医師・看護師・作業療法士・心理士・精神保健福祉士などが精神科デイケアの必要人員基準になっていますが、現場では実際に栄養士・理学療法士・健康運動指導士・生活指導員・職業指導員・作業指導員・相談支援専門員・・・ボランティア会・家族会ほかにもたくさんの関わりがあります。

結果、30年超えてデイケアをやっていたらこうなりました。

## 日本デイケア学会 第22回年次大会秋田大会のご案内

大会テーマ

### デイケアでどこまでできるのか ～地域包括ケアの中で～

大会長

**稲庭 千弥子** (医療法人久幸会今村病院理事長・  
社会福祉法人友遊会理事長)

会期

**2017年 10月 21日(土)～ 10月 22日(日)**

会場

**秋田キャッスルホテル** (秋田市中通1-3-5)

参加登録について

- ・参加費について  
事前参加登録 会員¥7,000 一般¥8,000  
当日参加登録 会員¥8,000 一般¥9,000  
学生・当事者 ¥4,000 (事前、当日)
- ・事前参加登録につきましては、大会ホームページの「参加登録」より  
手続きをお願いします。  
事前参加登録期間: **2017年8月31日(木)まで**

懇親会について

- ・日時: 2017年10月21日(土) 18:30～20:30
- ・会場: 秋田キャッスルホテル 4階「放光の間」
- ・参加費: 5,000円 ※大会参加と一緒に申し込みください。

施設見学会

- ・2017年10月20日(金) 施設見学会を実施いたします。  
年次大会の参加とは別に、お申込みが必要となります。  
※詳細は4ページまたはホームページをご参照ください。

学会主催研修会

- ・2017年10月20日(金) 学会主催研修会を実施いたします。  
年次大会の参加とは別に、お申込みが必要となります。  
※詳細は5ページまたはホームページをご参照ください。  
お問合せ先: 日本デイケア学会事務局  
TEL: 03-3813-6368 FAX: 03-3813-6368

研修単位の  
認定について

- ・本大会は日本精神神経学会専門医資格更新にかかる単位の取得が  
できます。

連絡先 【大会事務局】

医療法人久幸会 今村病院  
〒010-0146 秋田県秋田市下新城野字琵琶沼124-1  
TEL: 018-873-5188 FAX: 018-873-3828  
E-mail: admin@kyukokai.com

【運営事務局】

東武トップツアーズ 秋田支店  
〒010-0951 秋田県秋田市山王2-1-40 田口ビル1F  
TEL: 018-866-0109 FAX: 018-866-0177

---

## プログラム

**【特別講演】 I 「脳を鍛えるには運動しかない」**

ジョン・J・レイティ（ハーバード大学医学部臨床精神医学准教授）

**II 「平成 30 年医療・介護同時改定 toward & beyond」**

鈴木康裕（厚生労働省医務技監）

**【教育講演】 I 「精神科における地域包括ケアを考える」**

佐久間啓（医療法人安積保養園 あさかホスピタルグループ理事長）

**II 「眠りと健康」**

清水徹男（秋田大学医学部附属病院精神科教授）

**【シンポジウム】 I 「障害と活動」**

**II 「デイケアにおける就労支援と復職支援について」**

**【特別企画】 「調査報告」日精診・日精協・日本デイケア学会**

司会：五十嵐良雄（メディカルケア虎ノ門院長）

**【大会長企画シンポジウム】 「認知症デイケアでどこまでできるのか」**

山口晴保（群馬大学名誉教授・認知症介護研究・研修東京センター センター長）

**【ランチョンセミナー】 ①「地域生活を支えるための統合失調症の薬物療法」**

伊豫正臣（千葉大学大学院医学研究院精神医学教授）

**②「精神科デイケア、デイナイトケアの患者さんの治療人生における役割  
-精神科入院・退院・デイケア・就労施設・一般就労-」**

佐藤仁（医療法人五色会 五色台病院院長）

**③「施設におけるデイサービス運動及びスタッフの健康管理」**

柴田栄宜（日本健康運動指導士会秋田県支部長）

**④「デイケアにおける認知症の脳活性化リハビリテーション」**

山口晴保（群馬大学名誉教授・認知症介護研究・研修東京センター センター長）

**⑤「高齢者の転倒予防と対策～薬物治療を含めて～」**

宮腰尚久（秋田大学医学部附属病院整形外科准教授）

**【集団精神療法】** 鈴木純一（東京集団精神療法研究所 所長）

稲村茂（メンタルクリニック秋田駅前 院長）

**【分科会】** （口演発表）

**【ポスター発表】**

**【施設見学会】** 日時：平成 29 年 10 月 20 日（金）午後（予定）

見学先：今村病院（精神科デイケア・重度認知症デイケア）、げんきハウス、  
稲庭クリニック

---

## 施設見学会のご案内

10月20日（金）午後（予定）に秋田市内の施設見学を、以下の要領で開催します。

参加ご希望の方は、必要事項をメール本文にご記入の上、件名を「施設見学申込み」として9月20日までにメールにてお申し込みください。

お申し込みは先着順とさせていただきます、定員（各20名）になり次第、締め切りとさせていただきますのでご了承ください。

秋田空港、秋田駅ともに送迎用ワゴン車を準備予定です。

----- 見学予定施設 -----

**1. 医療法人久幸会 今村病院（精神科デイケア・重度認知症デイケア）**

〒010-0146 秋田市下新城中野字琵琶沼 124-1

**2. 医療法人久幸会 指定障害福祉サービス事業 げんきハウス**

〒010-0126 秋田市金足追分字海老穴 222

**3. 医療法人わらべ会 稲庭クリニック**

〒010-0011 秋田市南通亀の町 2-21

（見学コースは希望の多かった施設とさせていただきます）

【参加費】 会員・非会員とも 1,000 円

参加費は当日の見学施設入口にてお支払いをお願いいたします。

その際、返信されたメール本文を印刷してご持参していただきますようお願い申し上げます。

【お申込み方法】 申込先メール：[admin@kyukokai.com](mailto:admin@kyukokai.com)

件名：施設見学会申込み

下記をメール本文に必ずご記入ください。

1. 見学希望施設名：
2. 到着場所
3. お名前：
4. ご住所：（住所は自宅か所属先かを明記してください）
5. ご所属
6. 職種

【お問い合わせ先】

医療法人久幸会 法人事務局

TEL : 018-873-5188

FAX : 018-873-5825

E-mail : [admin@kyukokai.com](mailto:admin@kyukokai.com)

## 学会主催研修会

日本デイケア学会秋田大会の前に、高齢者分野・精神科分野の研修会を下記要領で開催いたします。実践に結び付く研鑽の機会として、ぜひご参加ください。

高齢者分野

### 秋田市北部における重度認知症デイケアの取り組み

医療法人久幸会 今村病院 リハビリ室  
総括室長 川辺 善久

秋田県の人口減少率は2013年から4年連続全国トップで、戦後初めて100万人を割り込んだ。国立社会保障・人口問題研究所は、40年に70万人まで減ると推計されている。

少子高齢社会に加え若年人口の長期にわたる減少により人口構造のバランスが大きくゆがんでいる。これらは現場の医療や福祉にかかわるスタッフの慢性的な人材不足にも少なからず影響を実感している。

秋田市の北部に位置する当院での重度認知症デイケアの取り組みを紹介させていただくとともに、それぞれの地域の特色に沿ったサービスの提供を検討できればと考えます。

精神科分野

### デイケアで実践する心理教育～リカバリーを目指す支援の基礎として～

久留米大学医学部神経精神医学講座 内野俊郎

精神疾患がある当事者や家族に心理教育の機会を提供することの意義や臨床的な効果については広く知られるようになったが、心理教育を経験している当事者や家族はまだ少数であるのも事実である。また、特に当事者心理教育については少なからず服薬を目的とした情報提供にとどまってしまっていることがあり、心理教育が本来目指している目的や当事者のエンパワメントやリカバリーを支援するという姿勢に十分な注意が払われていない可能性が危惧されることもある。本研修会では、リハビリテーションの場として様々な強みを持つデイケアにおいて心理教育を実践する意味を再考するとともに、比較的新しい当事者心理教育についての知見を紹介し、具体的な方法論などについても考えてみたい。

**会 場：**秋田県総合保健センター2F 研修室 秋田市千秋久保田町 6-6 (JR 秋田駅から徒歩5分)

**日 時：**平成29年10月20日(金) 17:30～19:00(予定)

**参加費：**会員2,000円 非会員4,000円

**定 員：**高齢者分野30名 精神科分野60名

**【お申込み方法】** 申込先メール：[info@daycare.gr.jp](mailto:info@daycare.gr.jp)

件名：学会主催研修会申込み

下記をメール本文に必ずご記入ください。

1. 受講希望：高齢者分野／精神科分野
2. お名前：
3. ご住所：(住所は自宅か所属先かを明記してください)
4. ご所属
5. 職種

**【お問い合わせ先】** 日本デイケア学会事務局 TEL&FAX : 03-3813-6368  
東京都文京区本郷 2-17-13 (有) エム・シー・ミュージズ内



## デイケア 西から東から、北から南から…

# 「治療共同体」から「街づくり支援」へ

川野 豊

当院は、150床の精神科救急病棟（3単位）からなり、精神科救急医療の基幹病院として、24時間365日その役割を担っています。また外来リハビリテーション部（大規模デイケア、大規模デイナイトケア、ナイトケア、外来作業療法、訪問看護部）が、精神科リハビリテーションの軸として機能しています。外来リハビリテーション部利用者は、1日平均330名を数えます。このように多くの方々に利用して頂くことで、我々はデイケアを始めとした、外来リハビリテーションの重要性を日々実感しています。

当院デイケアは、平成6年8月、現理事長・院長堀川公平の就任により始まりました。それまでの野添病院（現のぞえ総合心療病院）は平均在院日数2156日、外来患者はスタッフも合わせて1日10名弱という、所謂典型的な収容型の精神病院でした。このような状況を打破すべく、堀川は「治療共同体に基づく力動的チーム医療」を導入、医療改革に取り組みました。その医療改革の先陣としての役割を担ったのが、まさしくデイケアでした。旧態依然とした病院の中にデイケアが開設されたことにより、スタッフチーム、患者チームが話し合いを通して治療に取り組む文化、つまり、当院の治療の核となる力動的チーム医療が病院全体へと広がっていきました。その後、長期入院患者の退院支援としてデイナイトケアが、就労・就学支援の一環としてナイトケアが、その必要性に応じて開設されました。現在は精神科救急医療を展開していく中で、短期入院治療を支える役割、またアウトリーチを活かした地域生活サポートなど、その役割は拡がり続けています。

しかし、当院デイケアが現在に至るまでには、メンバ

ーと共に様々な苦勞を乗り越えてきました。共同住居におけるメンバーの自殺、近隣からの様々な苦情、地域住民とのトラブルなど挙げれば限がありません。しかし、それらの出来事一つ一つをメンバーと一緒に考え、真摯に取り組んできました。その一つにボランティア活動としての「地域のゴミ拾い活動」があります。これは近隣住民から「のぞえの患者がゴミを捨てている」「マナーが悪い」といった苦情が出たことがあります。デイケアではこれらの苦情に対し、メンバーと一緒に話し合いを行いました。メンバーから「このままでは私達は地域に住めなくなる」という危機感が語られ、「地域に受け入れられるためにはどうしたらよいだろうか」という思いから生まれた活動です。この「地域のゴミ拾い活動」は、平成22年から現在に至るまで毎週行っています。このメンバーの姿に地域住民の方々からも感謝の声が聞かれ、結果、久留米市より表彰されました。

患者が退院し、地域で生活を送るには、精神病院自身が地域に受け入れられていることが重要です。しかし、現状は厳しいものでした。この20数年を通じデイケアメンバーと共に学んだことは、私達から歩み寄る姿勢の大切さでした。治療共同体から始まった当院の医療改革は、20数年という歳月を経て、地域社会との生活共同体へと変化しました。そして今、当院が取り組んでいることは、私達と地域住民とが共に過ごせる「街づくり支援」であります。

（医療法人コミュニテ風と虹 のぞえ総合心療病院 外来リハビリテーション部・看護師）

## デイケア 西から東から、北から南から…

# 「出前交流塾」を通して ～認知症を正しく理解するための取組み～

高尾 由美子

島根県出雲市にあります当クリニックは、平成3年に開院してから26年が経過しました。当初外来のみでしたが、この間に重度認知症デイケア、精神科デイケア、高次脳機能障害デイケア、そして介護保険分野、福祉サービス事業への参入など、現在は多機能型精神科診療所となりました。

出雲市は「認知症になっても笑顔で暮らせるまちづくり」をキャッチフレーズにしていますが、認知症についてはまだまだ正しく理解されていないのが現状です。2025年には4人に1人が後期高齢者になっていく超高齢社会を迎えるといわれていますが、当クリニックでは認知症を正しく知ってもらうための地域啓発活動を2003年から行っています。

毎月第3木曜日の19:00～20:30までの90分間を、地域に出かけて一般の方を対象にして「出前交流塾」と称して、膝を突き合わせての勉強会をしています。かれこれ170回を数えています。同じ会場で4回シリーズで開催しています。第1回は「認知症について」と院長が、認知症の人の思いを認知症の人の心理社会的構造（からくり）で説明をしています。今年4月からは、職員が演じる劇を通して、誰にでも分かりやすい解説をしています。第2回は、重度認知症デイケアの取組みをスタッフが紹介し、第3回目は成年後見人をしている仲間が活動紹介をし、第4回目は、まとめと皆さんの関心が高い認知症の予防について院長が話します。総論から各論の勉強会は、参加者には好評です。受講者は、14年間で凡そ6000人です。

「認知症になることは絶望」ではなく、「認知症を正し

く理解」することが大切です。そのため認知症になったら、認知症の人はどういう思いでいるのか、周囲の人たちとの関係性がどういう状況になるのかなど、「からくり」を使いながら、認知症の人の思いを伝えています。認知症の人は、辛さや不安を持っています。言葉が出にくくなり上手く話せない。話せないと家族は「分からなくなった」と思い会話にいざなわず、その上、家族は悪意はなくても、眉間にしわを寄せながら叱咤激励してしまいがちです。認知症の人は、早い段階から「叱られる」と感じ、どんどん不安が増してよるべなくなり、どんどん孤立していくのです。

私自身も姑が認知症になって、頭でわかっていても実際の関わりが上手くできていないと思うと辛いものがありました。でも、少しずつ優しい声掛けを意識してみると、案外流れが変わると実感しています。まずは、認知症の人の気持ちを知って、関わるということはとても大事だと思います。私たちは、人と関わる仕事をしていますが、認知症だけでなく、人として「相手の気持ち」を思いやりながら、どう対処すべきかを考える、大事な取組みだと思っています。

(医療法人エスポアール出雲クリニック 精神科デイケア  
「ピノキオ」・精神保健福祉士)

# 日本デイケア学会入会申込みについて

日本デイケア学会は、デイケアの発展と向上を意図し、学術研究の促進と会員相互の交流の推進を目的に、平成8年に研究会として設立され、その後平成10年に学会に名称変更され、現在約1,000名の会員がおり、精神科デイケア、老人デイケア・デイサービスの分野で業務に従事している方が大部分を占めております。

1. 入会申込書 下記入会申込書にご記入の上、FAX か郵送で下記事務局までお送りください。

2. 入会金および年会費

正会員：入会金 1,000円 + 年会費 8,000円

団体会員：3名までは、入会金 5,000円 + 年会費 20,000円(登録者名の変更は適宜可能)

(3名を越えるときは、1名につき年会費 5,000円を加算してください)

振込先：郵便振替 名称：日本デイケア学会 口座番号：00170-8-167337

3. 資格(会則の一部を引用します)

正会員は、医療、保健、福祉、教育等の分野において、デイケアおよび関連業務に従事または従事しようとする個人で、本会の目的に賛同し会費を納めるものとする。

団体会員は、デイケア業務をおこなう団体、施設、法人等で、本会の目的に賛同し会費を納めるものとし、一定数のデイケア従事者を登録することができる。

4. 事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-13 広和レジデンス2F (有)エム・シー・ミュージズ内

日本デイケア学会事務局

TEL & FAX : 03-3813-6368

E-mail : info@daycare.gr.jp URL : http://www.daycare.gr.jp

----- キリトリ線 (ご記入いただき、郵送あるいは FAX で事務局までお送り下さい。) -----

## 入会申込書

(正会員用)

申込日 平成 年 月 日

氏名		性別	男・女	生年月日	T・S H	年	月	日

職種		所属先名称 (勤務先)	
----	--	----------------	--

所属先所在地	〒	電話番号	( )
--------	---	------	-----

(団体会員用)

団体名		代表者	
-----	--	-----	--

所在地	〒		
-----	---	--	--

種別		TEL	( )	FAX	( )
----	--	-----	-----	-----	-----

会員登録(計 名) ※会員登録される方を下記に記して下さい。

氏名	フリガナ	氏名	フリガナ
氏名	フリガナ	氏名	フリガナ